

緑の相談コーナーだより

NO. 325 2012. 7. 1 発行

岩見沢市志文町 794 番地

いわみざわ室内公園「色彩館」

身近な樹木 “アンズ” (杏)

～甘酸っぱい果実の味が夏の季節感を運ぶ木～

アンズは、バラ科サクラ属の落葉小高木で、植物学上からはホンアンズ、マンシュウアンズ、モウコアンズの三つに分かれますが、一般にアンズと呼ばれるのはホンアンズの栽培品種のことです。中国の山西省や山東省の山岳地帯、および中国東北地方の南部が原産といわれます。耐寒性があり、冷温帯地方のやや冷涼な長野県や青森県などリンゴの適地が栽培に適しているといわれ、北海道でも各地で栽培例があります。本道のウメ園などに多く植栽される豊後ウメはアンズとウメの中間種といわれ、耐寒性のあるウメとして知られます。昔からアンズを“からもも”（唐から渡来したモモという意味で『万葉集』などにこの名で登場する）と呼んでおり、平安時代の文献にも記載されていることから、当初は薬用として入り、逐次鎌倉、徳川時代を経て栽培されてきたようです。3～4月（本道では5月）に、葉に先立って白色または淡紅色、紅色の花を咲かせます。花は普通5弁花で、ウメに似ていますが、花のがく片はウメは反りかえらないのに対しアンズは5個のがく片が反りかえります。果実は8月に赤みのある黄色に熟しますが、ウメの実より少し大きく、表面には1本の溝がある球形になり、果肉は黄色で甘酸っぱく芳香があります。

アンズの名前の由来ですが、漢名の“杏子”の唐音から転訛したものといわれ、今日の中国語では、杏子を hang と発音するそうです。

アンズが、日本に渡来した時には、薬用として伝えられたといわれ、アンズと医療にまつわる話が多々あります。例えば、杏林ですが、古い時代中国に国手という名医がいて、病人を治療した謝礼がわりに、重症患者には5本、軽症者には1本のアンズの木を植えさせて、数年



アンズ (カラモモ)
Prunus armeniaca L.

で林をなした故事に基づき、杏林は医家の美称となったそうです。医は算術ではなく仁術との心得の由来も、アンズの仁は杏仁と呼ばれ、漢方では、鎮咳去痰薬として重用されることによるといわれます。

アンズの用途ですが、材は器具材、旋作材、小細工材として用いられます。果実は生食するほか、ジャム、シロップ、缶詰、砂糖漬け、干し杏など広く加工食品とされます。核の中の杏仁は漢方薬のほか、杏仁油をつくり、中華料理などで使われます。

初恋は杏子の花の匂いする

小寺燕子花

あまさ柔かさ杏の日のぬくみ

室生 犀星



公園だより

バラ園

大雪の後には、異例づくめの今年の春でしたが、園芸作業は、雪害などの事後対策に忙しい毎日だったのではと推察いたします。7月のバラ園は、いつもの年ですと、一年のうちで最も豪華な、一番花の咲き競う季節なのですが、今年は来年度のバラサミットに向けて、リニューアルの工事が忙しく進められております。このため、バラの観賞は、9月の秋バラまでお待ち頂かなければなりません。ハマナスの丘では北海道の花でもありますハマナスが独特の香りを漂わせております。ぜひ、初夏のハマナスの丘を散策され、薫風を満喫されることをお勧めします。

♥ 今月のバラ園からの一口メモは、バラの肥料やりについてです。バラは、他の植物に較べて肥料食いで、多量の肥料分を必要とするといわれます。そこで、バラに使われる主な肥料と夏の肥料やりのポイントを記します。手に入りやすく使いやすいものには、骨粉、油かす、溶成燐肥があります。また、ハイボネックスと草木灰は常備したい肥料です。粒状化成肥料は、速効性で効果が長く続き、チッソ分が比較的少なく、リンサンやカリ分が多いものを選んで下さい。この後、夏にやる肥料は秋に咲く花の準備のためのものです。7月の下旬には、開花によって消耗した株を回復させるため、「お礼肥え」を施します。この頃から施す肥料は、元肥の時よりもリンサンやカリ分の少し多い目のものを施すようにします。

室内公園色彩館では、壁面のツルバラに加えて、四季咲き性のモダンローズが花盛りです。また、この季節にはぴったりのアジサイの花が独特の味わいを醸し出しています。シンボルツリーのタイサンボクは、今月も大きな純白の花を咲かせております。デルフィニウムやマンデビラの花々も次々に咲いてきております。

南国温室では、レモンやパパイアの実が色づいています。また、ハイビスカスの花が今を盛りに咲き誇り、ブーゲンビリアも咲いて、南国情緒を堪能して頂くことができます。

相 談 日 記

問 家庭菜園で、毎年トマトを栽培しているのですが、トマトの果実がピンポン玉くらいになった頃から、実の先端部が黒く変色し、尻腐れ状に腐ったようになるものが多発します。また、夏収穫期に近づく頃になると、果実が裂果してきれいな実には熟さないことがありました。この原因はなんでしょうか？また、このようにならないようにする予防法などがあれば知りたいのですが。

答 まず、トマトの果実が先端部から黒く変色し、尻腐れ果となる原因は、ほとんどがカルシウム欠乏が原因と思われます。これに加え、土壌の過乾燥や加湿、高地温、チッソやカリの過施用などが原因で、体内にアンモニア態チッソが多くなるとカルシウムの吸収が阻害されるため、このことによって尻腐れの症状が誘発されることもあります。

尻腐れ予防のポイント チッソ肥料の多施用を防ぎましょう。また、土壌のpHは5.5以上にしましょう。あわせて、カルシウムを補給するため、元土には苦土石灰を施用します。また、マルチによる乾燥防止等の対策なども効果的な方法です。

次に、裂果の原因と対策ですが、この症状はハウス栽培では少なく、露地栽培の雨の多いときに発生が多いのが特徴です。裂果の種類は、ガクを中心に同心円状に裂ける同心円裂果、ガクから放射状に裂ける放射状裂果のほか、側面裂果やネット状裂果などがあります。これらの症状は、何れも果実表皮の弾力性がないのに、内部からの膨張圧が強くなることによって裂果します。一般に未熟果では発生がほとんどありませんが、着色する間近になって、直射光等を受け果実温が高くなった時などに発生します。

裂果予防のポイント 何といたっても、平均した水管理をすることにつきます。過度な灌水を避け、マルチや雨除けなどを施したり、リーフカバーをすることにより防ぐことができます。



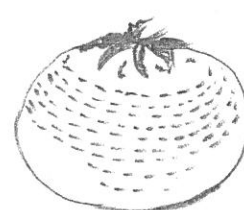
尻腐れ



同心円状裂果



放射状裂果



ネット状裂果

袋状の唇弁をもつ日本特産の蘭～クマガイソウ 花言葉 蘭志



ラン科アツモリソウ属の多年草で、日本の特産種であり、全国に分布します。北海道では道南の丘陵の樹林下などに自生し、庭園の下草として植えられます。直立した茎の上部に先端が大きな扇形の2枚の葉をつけ、この葉の間から花梗を伸ばし、紅紫色の網目紋様をつけた独特の袋状の唇弁をもつ大きな花を1つ付けます。植物名の由来は、袋状の唇弁を源氏の熊谷次郎直実の背中の母衣^{ほろ}になぞらえてつけられました。この花の仲間のアツモリソウも討たれた方の平敦盛^{たいらのあつもり}の母衣に由来します。特に、道北の礼文島に産する花色が黄色の礼文アツモリソウは有名です。クマガイソウは、新芽の中心から蕾が出る頃に店頭に出ますが、蕾のしっかりとしたものを選んで求めましょう。半日陰の樹林下で、有機質に富んだ、水はけの良い適潤な土質の所を好みます。鉢栽培はやや困難ですが、大鉢やプランターを用い、日除けの施設をするなどして育てます。なお、近縁種のタイワンクマガイソウであれば、鉢栽培は比較的容易です。

7月の園芸講座・行事案内

市民園芸講座の内容紹介

♣ バラ園のバラを使ったアレンジメント

日時 7月 8日(日) 13:00～15:00

講師 フラワーデザイナー 富井加代子 さん 定員 30人 材料代 1000円



♣ バラの楽しい写真の写し方

日時 7月15日(日) 10:00～12:00

講師 ナチュラル写真家 若林 信男 さん 定員 20人 参加料 無料

♣ 盆栽作りの楽しさ

日時 7月22日(日) 13:00～15:00

講師 岩見沢樹石会 吉川 茂 さん 定員 40人 参加料 無料

♣ 家庭園芸の病虫害の防除方法

日時 7月29日(日) 13:00～15:00

講師 住友化学園芸(株) 普及チームアドバイザー 定員 40人 参加料 無料

編集・発行 北海道グリーンランド(空知リゾートシティ株式会社)

お問い合わせは 室内公園「色彩館」緑の相談コーナー 25-6111 まで